

6メガピクセル 近赤外線対応 バリフォーカルレンズ PF-EC020 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前に十分にこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

安全なご使用のために

この内容は全てのお客様が本製品を安全にご使用いただくために重要な注意を説明しております。ご使用の前に十分に内容をお読みの上、取扱説明書に従ってください。

⚠ 警告

この警告を無視し誤ったご使用方法をされると死亡又は重要な損傷を引き起こす可能性があることを示しております。

⚠ 注意

この注意を無視し誤ったご使用方法をされると個人の損害又は物的損害を引き起こす可能性があることを示しております。

⚠ 警告

- 本製品を水に浸したり水分にさらしておいてはいけません。本製品の中に水が入った場合はご使用を中止してください。ご使用を続けますと発火や財産の損傷を引き起こすことがございます。
- 本製品を発火や燃焼の可能性のある場所に置いてはいけません。本製品を可燃ガスや他の有害物質が充満した部屋に置くと火災を引き起こすことがございます。
- 接続されているケーブル類に過度にダメージを与えること、ひねったり、引っ張ったり、傷つけたり、巻いてはいけません。このような行動はそのケーブル類に損傷を与え、火災や財産の損傷を引き起こすことがあります。
- 損傷を受けたケーブル類の再利用は、損傷したケーブルの使用を継続することとなり火災や財産の損傷を引き起こすことがございます。
- 本製品の分解、改造を行ってはいけません。この行為は火災や財産の損傷を引き起こすことがあります。
- 本製品を異常な操作で使用してはいけません。本製品が煙や臭気を放出している間、本製品を継続して使用すると火災や財産の損傷を引き起こすことがあります。すぐに回路ブレーカーで制御器又は電源スイッチを切ってください。その装置から煙の発生がないことを確認して販売店に修理を依頼してください。
- レンズで太陽を見ていはいけません。失明の原因となります。
- 本製品を落下する可能性のある場所で使用してはいけません。本製品を脆弱な天井や壁に取り付けてはいけません。その装置が落下して怪我を引き起こす原因となります。
- 本製品のアイリス端子に異常な、不正な駆動電圧や信号を供給してはいけません。この行為は火災や財産の損傷を引き起こすことがあります。

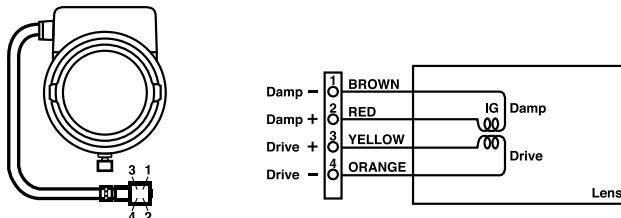
⚠ 注意

- 本製品を過度に暑い又は寒い場所に放置してはいけません。本製品を周囲温度が50°Cより高い場所又は-10°Cより低い場所で使用してはいけません。映像の劣化や製品の損傷を引き起こすことがあります。
- 本製品を直接太陽や強力な照明に向けてはいけません。この行為によってカメラの映像素子を破壊したり撮影を不可能にしたりします。
- 本製品に強い衝撃を加えてはいけません。叩いたり、落としたりすると損傷を引き起こします。
- ケーブル類を熱をおびている装置のそばに配線してはいけません。ケーブル類が熱をおびた装置に配線されている時、本製品を使用し続けると火災や財産の損傷を引き起こすことがあります。
- 濡れた手でケーブルやプラグを触らないでください。電気ショックの原因となります。
- ビスや全ての取り付けが完全に締め付けられていて安心できることを確認してください。ビスの締め付けや固定が緩かつたりするとカメラやレンズが落下して人を傷付ける原因となります。
- レンズを取り付けたり、取り外したりする時に注意深くレンズを支え落下を予防してください。
- 本製品を湿気が多い又は汚れた場所に置かないでください。この行為は火災や財産の損傷を引き起こすことがあります。
- 一定の間隔で取り付けの継みを確認してください。継みは落下を引き起こし誰かに損傷を与える可能性がございます。
- 本製品を直接太陽のある場所で保管しないでください。レンズによって太陽が集光され火災を引き起こすことがあります。
- 本製品を振動や衝撃のある場所に設置しないでください。締め付けが緩み本製品が落下して損傷を与えることがあります。
- 本製品を発火、燃焼のある場所に設置しないでください。もしも可燃性ガスで汚染されているもしくは充満している部屋に設置いたしますとガス爆発を引き起こし、火災を引き起こすことがあります。
- 本製品を屋外で使用される場合にはハウジングケースの中に収納してください。そうしないと故障の原因となります。

カメラへの取り付け

まず最初にマウントがCかCSかを確認してください。時計方向に廻してレンズをカメラに取り付けてください。レンズを時計方向に廻るところまで廻しますとマウントがスリップを始めます。レンズの姿勢を調整するためご希望の方向にレンズを廻してください。そしてアイリスのケーブルプラグをカメラのアイリス端子に差し込んでください。カメラからレンズを外す場合は反時計方向にレンズを廻し続けてください。

ケーブルの配線



LEVEL 調整

DC アイリスレンズの場合にはLEVEL調整はカメラで行います。カメラの取扱説明書をお読みください。カメラ側のLEVELを調整して画面の明るさを調整してください。

ズームの操作 / フォーカスの操作

ズームロックビスを緩めてください。ズームリングを“WIDE”側に回すと広角になります。“TELE”側に回すと望遠になります。

ご希望の画角の位置が決まりましたらフォーカス調整を行います。ズームロックビスは適度に締め付けてください。

フォーカスロックビスを緩めてください。できる限りアイリスはオープンにしてください。NDフィルターなどを使うとアイリスはオープンになります。

フォーカスリングを“NEAR”側に回すと至近側にピントが合い、“FAR”側に回すと∞側にピントが合います。フォーカスロックビスを適度に締め付けてください。

※ディ&ナイト画像を重視する場合の調整方法

できる限りアイリスをオープンにして、さらに赤外線照明を照射してナイトモードでフォーカス調整を行ってください。



日常のご注意

- 1)ゴミ、油、指紋などによるレンズの汚れはレンズの劣化を引き起します。 2)シンナー、ベンジン、有機薬品は使用しないでください。やわらかい湿ったレンズクロスやレンズティッシュをご使用ください。 3)レンズは防水対応ではありません。水分によってレンズの中の機構、レンズ、電機部品が損傷を受けています。

ご注意

- レンズは非常に水分に弱いためにできる限り防水型のカメラハウジングに収納してお使いください。
- フォーカスロックビスを締めたままフォーカスリングを回転させないでください。

JAPAN SECURITY SYSTEM

株式会社 日本防犯システム

〒105-5111 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 11階

<http://www.js-sys.com>